

(15) 4  
14

日本経済 199

照る日曇る日ソーネットもどきの独白

福田陸太郎

生活の断面図

ある日の新聞の朝刊を調べた。  
 総計四〇ページあった。  
 数えただけ記事をのせるといふのは二一ページ。  
 その各ページは約三分の一は広告だった。  
 それを除くと純粋の二一ページの部分は  
 一四ページのスペースしかなかった。

他の二六ページ分は何に使われているのか。  
 テレビラジオ、スポーツ、株式欄、タレント  
 などの二〇ページは広告みたいなもの。  
 この割合で新聞経営は成り立ち、  
 人間生活は規制されていふようになった。  
 他の無数のもの如人の目にふれずにある。  
 かくこの新聞だつて読む人があるのかどうか  
 本当は判らなかつた。